

Monthly

| Yamagata North Rotary Club 2026-2027 |
国際ロータリー第2800地区 山形北ロータリークラブ

Rotary
District 2800



REPORT

CREATE
LASTING
IMPACT

July 2026



ロータリーを知り
次代にインパクトをもたらす

2026~2027年度 山形北ロータリークラブ会長

Noboru Aoyama

青山 登

CONTENTS

第2724回

「会長方針発表」

第2725回

「委員長方針発表 1」

クラブ管理運営委員会／会員増強・退会防止・職業分類委員会
R報・研修・雑誌・広報委員会／広報ブランディング委員会
親睦活動委員会／出席・ニコニコ委員会

第2726回

「委員長方針発表 2」

プログラム委員会／SAA／職業奉仕委員会／社会奉仕委員会
青少年奉仕委員会／国際渉外委員会／R財団委員会
米山奨学委員会

第2727回

「新会員卓話」

(株) ボタニーズ hanasenka山形店
代表取締役 佐藤 修 会員

59th
SINCE 1968
YAMAGATA NORTH RC

2800 地区のテーマ | 地域の絆で明日に繋ぐ

山形北ロータリークラブのテーマ | ロータリーを知り 次代にインパクトをもたらす

会長／青山登 | 幹事／佐藤修 | 事務所／山形市十日町 1-1-26 歌懸稲荷神社社務所ビル 2F 電話 090-1445-4120 FAX 626-4422

第2724回 2026年（令和8年）7月2日（木） 12：30 PM 場所：ホテルメトロポリタン山形

会長方針発表

青山 登 会長



ロータリー活動を「知る」ことが参加への意欲を生み、
参加が仲間との絆を深め、やがて地域社会への大きな力となる。 Noboru Aoyama

皆さん、こんにちは。

改めまして、2026-2027年度、山形北ロータリークラブ第59代会長を務めます青山登です。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。私が生まれた翌年の1968年に創立された、この歴史と伝統ある山形北ロータリークラブの会長という大役をお預かりし、大変光栄であると同時に、その責任の重さを強く感じております。会員の皆さまのお力をお借りしながら、精一杯努めてまいりますので、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、今日は今年度の会長方針についてお話しさせていただきます。まず、ロータリー・インターナショナル会長、オンラインカ・ハキーム・ババロハ氏は、本年度のテーマとして「Create Lasting Impact（持続可能なインパクトを生み出そう）」を掲げられました。

ナイジェリア出身で、アフリカから2人目となるRI会長です。ローターアクトからロータリーへと歩みを進め、多くの奉仕活動を実践してきた経験を持つ、まさに行動力にあふれたリーダーです。

会長は、「自分自身が変わることによってクラブが変わり、地域が変わり、その積み重ねが世界へ持続可能なインパクトを生み出す」と語っています。アフリカ出身であるがゆえに偏見を受けた経験もあったそうですが、誠実に奉仕を続けることで周囲の信頼を得て、多くの仲間と活動を広げてくれました。その姿勢は、私たちにとっても大きな示唆を与えてくれます。

続いて、第2800地区ガバナー伊藤修二ガバナーは、「地域の絆で明日につなぐ」を地区メッセージに掲げられています。

ロータリーの仲間づくりを通して地域社会の活性化を図り、未来へつなげる絆を育むことを基本理念とし、地区運営の継続性、会員増強と公共イメージの向上、青少年育成、米山奨学事業、ロータリー財団活動の充実などを重点方針として示されています。

これらのRI、地区の方針を踏まえ、私は本年度の山形北ロータリークラブの会長メッセージを「ロータリーを知り、次代にインパクトをもたらす」といたしました。

私は入会して18年になりますが、今でも新しい学びや気づきがあります。奉仕活動や親睦活動は、ただ参加するだけでも意義がありますが、その活動の歴史や目的、成り立ちを理解した上で参加すると、得られる達成感や感動は大きく変わります。そして、その経験は自分自身の成長にもつながると実感しています。だからこそ今年度は、「会員の皆さんにロータリー活動の意味をわかりやすく伝えること」を私自身の使命として取り組んでまいります。

それぞれの奉仕活動にはどのような目的があり、どのような歴史があり、誰のために行われているのか。その背景を丁寧に共有し、一人でも多くの会員の皆さまに積極的に参加していただきたいと考えています。

活動を「知る」ことが参加への意欲を生み、参加が仲間との絆を深め、やがて地域社会への大きな力となる。その積み重ねが、来年度迎える創立60周年、そしてその先の未来へ続く新たなインパクトにつながると信じています。

最後に、危機管理についても一言申し上げます。

近年はハラスメントをはじめとするコンプライアンスへの社会的な目が非常に厳しくなっています。実際にRIでも重大な訴訟事案が発生しており、青少年保護については「ゼロ容認方針」が明確に示されています。不適切な対応はクラブの存続にも関わる重大な問題となり得ます。

もちろん、必要以上に萎縮することなく、安心して楽しく活動できるクラブであり続けることが大切です。しかし、そのためには私たち一人ひとりが相手を尊重し、節度ある言動を心掛けながら活動していくことが求められます。

会員同士が学び合い、支え合い、笑顔で奉仕できる一年となるよう、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

第2725回 2026年（令和8年）7月9日（木） 12：30 PM 場所：ホテルメトロポリタン山形

各委員長方針発表

クラブ管理運営委員会／会員増強・退会防止・職業分類委員会／R報・研修・雑誌・広報委員会
 広報ブランディング委員会／親睦活動委員会／出席・ニコニコ委員会



クラブ管理運営委員会 伊藤誠委員長

「ロータリーを知り次代にインパクトをもたらす」
 の方針のもと各委員会との連携を深めながら
 ・会員基盤の強化 ・ロータリー理解の促進
 ・情報発信力の強化 ・参加しやすいクラブづくり
 ・円滑で魅力ある例会運営
 を重点項目として、創立 60 周年を見据えた組織づ
 くりと機運醸成に繋げていきます



会員増強・退会防止・職業分類委員会
 近藤啓太郎委員長

- ・会員増強純増 18 名、うち女性 3 名を目標
- ・新たな業種 3 名・親子会員の獲得を目指す。
- ・60 周年に向けての 2 年間で会員数 120 名、
うち女性 12 名を目指す。
- ・情報を共有化しクラブ全員で取り組む。
- ・出席が少ない会員や新会員に対して
出席・ニコニコ委員会と協力し参加を 促す。



R 情報・研修・雑誌・広報委員会
 佐藤一委員長

「MY ROTARY」への会員登録率 80%以上
 「2800 地区公式 LINE」への会員登録率 80%以上
 「ロータリーの友」の読みどころ紹介・クラブ活動
 記事の投稿
 「ファイヤーサイド・ミーティング」の開催



広報ブランディング委員会 赤沼明男委員長

対内的な会報活動と、対外的な WEB・SNS 発信を
 通じて、クラブの公共イメージ向上を図る
 ・クラブ会報のデザイン・内容の充実
 ・編集内容の見直しと刷新
 ・デジタルメディアとの連動と発信力の強化
 ・ガバナー賞に向けたデジタル発信の実践



親睦活動委員会 井上智之委員長

増加する会員相互の認知向上のための交流強化、
 親睦強化に努める。
 ・メールボックスの活用
 ・委員会での会員店舗活用のための販促企画と、
 各委員会への周知、活用の呼びかけ
 ・充実した親睦活動の企画運営



出席・ニコニコ委員会 鳥国治委員長

・例会出席したくなる 実質 60 名以上
 くじによる席決めで親睦を。
 ・ガバナー公式訪問出席したくなる 実質 100%
 ・ニコニコしたくなる 実質毎週
 感謝な出来事 / おめでたい出来事 / 嬉しい出来事 /
 楽しい出来事 / 自慢話な出来事



職業奉仕委員会 庄司信彦委員長

・職場訪問例会の企画運営
 職業奉仕につながる会員企業への訪問を実施する
 【予定】訪問企業 そば処庄司屋（そば打ち体験）
 ・「ロータリーの目的」の体得
 毎例会で「ロータリーの目的」を斉唱し体得する。
 ・地区職業奉仕委員長の卓話企画
 職業奉仕について学び、難しいといわれる職業奉仕
 への理解を深める。

President's Remarks 青山登会長挨拶

本日は年度初めにちなみ、「なぜロータリーの年度
 は 7 月 1 日から始まるのか」というお話をさせて
 いただきます。
 実は、7 月 1 日は創立記念日ではありません。
 1900 年代初頭、世界各地のクラブから会員数や会
 計報告を船便や鉄道で集め、国際大会までに集計・
 監査するには多くの時間が必要でした。そのため、
 6 月 30 日で年度を締め、7 月 1 日から新年度を始
 める制度が 1913 年に正式に定められました。つま
 り、この区切りは世界中のクラブを円滑に運営する
 ための知恵から生まれたものなのです。
 100 年以上経った今も、その制度は受け継がれ、世
 界 200 以上の国と地域、約 120 万人のロータリア
 ンが同じ時期に新しい一年をスタートしています。
 私たち山形北ロータリークラブも、その大きな輪の
 一員です。

先人たちが築いた仕組みの上で活動できるこ
 とに感謝し、今度は私たちが次の世代へバト
 ンをつないでいく。その思いを胸に、この一年、
 会員の皆さまと力を合わせ、地域に、そして
 未来に、持続可能なインパクトを残せるクラ
 ブを目指してまいります。その第一歩は、ロー
 タリーの歴史を知り、仲間を知り、自分に何
 ができるかを知ることだと考えています。



第2726回 2026年(令和8年)7月16日(木) 12:30 PM 場所: ホテルメトロポリタン山形

各委員長方針発表

プログラム委員会／S.A.A.／社会奉仕委委員会／青少年奉仕委員会／国際渉外委員会
ロータリー財団委員会／米山奨学委員会



プログラム委員会 小山裕久委員長

テーマ「ロータリーを知り次代にインパクトをもたらす」に沿ったプログラムを検討、実施

- ・お互いの関係性を深めるため新会員卓話を中心に会員卓話をより多く実施
- ・身近で興味深いテーマを話して下さる外部講師をお招きする



S.A.A. 櫻井靖委員長

- ・会長、幹事、各委員長の皆様と連絡を密に、各例会場担当者とも調整を取り円滑な進行
- ・例会中のマナーをご理解いただき、規律をお守りいただける様、注意喚起
- ・卓話をされる方が話しやすい環境づくり



社会奉仕委委員会 六澤博委員長

- ・ロータリーデーの道路清掃
- ・薬師公園・周辺道路 清掃奉仕 座禅 朝粥例会
- ・NPO 法人 虹のネットワークへの支援活動
- ・EPIC Day of Service への参加



青少年奉仕委員会 太田かおり委員長

ローターアクト、RYLA、青少年交換などを通して、若い世代との「つながり」と「対話」を大切にし、ロータリーの魅力や奉仕の精神を次代へつないでいきます。



国際渉外委員会 富塚充委員長

- ・姉妹クラブ、友好クラブの理解促進
- ・既存のクラブとの継続的連携強化
- ・新たな姉妹クラブ・友好クラブの検討



ロータリー財団委員会 酒井貞昭委員長

メンバーへの財団の理解促進に尽力し、本年度 2800 地区の目標寄付額 会員 1 人 \$ 150 (内 \$ 50 はクラブ年会費から負担) の達成を目指す



米山奨学委員会 浅黄敬之委員長

クラブ会員数 100 名を超えるクラブとして、米山奨学金寄付額は 2800 地区内最高額を目指します。

- ・【目標寄付金額】5,000 円 (普通寄付) × 会員数 + 10,000 円 (特別寄付) × 会員数
- ・講師を招いて例会を開催
- ・米山奨学生の姚 浩燦さんとの交流

President's Remarks 青山登会長挨拶

本日は「奉仕」についてお話しします。ロータリーでは「超我の奉仕」「職業奉仕」など、「奉仕」という言葉をよく耳にします。私も入会当初は、奉仕とはボランティアのように「何かをしてあげること」だと思っていました。しかし、ロータリーという Service は、「人や社会の役に立つ」という、もっと広い意味を持っています。奉仕とは、特別な日にだけ行う活動ではありません。例会で初めての会員に声を掛けること、委員会活動に協力すること、地域の清掃に参加することなど、日々の小さな行動も立派な奉仕です。そして、ロータリーならではの奉仕が「職業奉仕」です。自分の仕事を誠実にやり、正当な対価に見合う、あるいはそれ以上の価値を提供して社会の信頼に応えること。それもまた、大切な奉仕の実践です。奉仕は

誰かのためだけではなくありません。活動を通して新しい仲間と出会い、自分自身も成長できる、それがロータリーの魅力です。これからビアパーティや早朝清掃などの移動例会も始まります。ぜひ気軽に参加し、多くの仲間と交流しながら、奉仕する喜びとロータリーの楽しさを感じていただければと思います。



新会員 川越浩司さん 菅友和さん 岩田雄治様



ロータリー米山記念奨学会より 31 回目の米山功労クラブの表彰を受ける (特別寄付累計で 3100 万円に到達)



第2727回 2026年（令和8年）7月30日（木） 12：30 PM 場所：ホテルメトロポリタン山形
「新会員卓話」（株）ボタニーズ hanasenka 山形店 代表取締役 佐藤 修 会員



今回の卓話では、株式会社ボタニーズ代表取締役の佐藤修さんより、ご自身の歩みと花屋としての経営への想いについてお話しいただきました。

冒頭では、クラブ内に同姓同名の先輩会員がいらっしゃることに触れ、ご自身の趣味のカラオケでよく歌われるロックバンド「B'z」と、会社名「ボタニーズ」の略称「B's」を掛け合わせ、「今後は『佐藤 B'z』または『B'z』と呼んでください」とユーモアたっぷりに自己紹介され、会場は和やかな雰囲気につつまれました。

佐藤さんは白鷹町で花屋を営む家に生まれ、東京で花の技術を学んだ後、家業を継承。曾祖父の代から受け継がれる「縋り菊」の技術や、祖母・父親が築いてきた花屋の歴史を大切にしながら、新たな挑戦として株式会社ボタニーズを設立し、「hanasenka」を展開していることが紹介されました。

また、自身や店舗で経験した交通事故を人生の転機として紹介され、「人生は何が起こるかわからない。だからこそ悔いなく生きたい」という想いから山形市への出店を決意した経緯や、現在準備を進め

ている米沢イオンへの3店舗目出店についても語られました。

花屋という仕事は単に花を販売するだけではなく、お客様の想いを形にし、人生の節目に寄り添う仕事であることを、豊富な経験を交えながら紹介され、「花一輪からの素敵な出会い」というコンセプトのもと、贈る人と贈られる人双方の気持ちに寄り添う姿勢が印象的に語られました。

さらに、「花や植物による新しい価値の創造」を理念に掲げ、異業種との連携や地域貢献活動に加え、子どもたちへ花の魅力を伝える「花育事業」にも取り組まれていることが紹介されました。花を通じて次世代へ豊かな心をつないでいきたいという熱意が伝わりました。最後は、ロータリークラブへの入会の経緯や先輩会員への感謝が述べられ、今後も交流を深めながら地域社会へ貢献していきたいとの抱負で締めくくられました。

参加会員全員へのお花のプレゼントもあり、終始ユーモアを交えながらも、家業への誇りと新たな挑戦への情熱が感じられました。

President's Remarks 青山登会長挨拶

皆さん、こんにちは。

前回は「奉仕」についてお話ししましたが、本日は五大奉仕の一つ、「青少年奉仕」についてお話しします。

先週、佐藤幹事と地区ローターアクトの会長・幹事に、提唱クラブとして出席しました。第2800地区には現在6つのローターアクトクラブがあり、東北文教大学ローターアクトクラブは、当クラブと山形ロータリークラブが提唱しています。青少年奉仕は、未来を担う若い世代を育て、ロータリーの理念を次代へつなぐため、2010年に第五の奉仕部門として加えられました。代表的な活動には、中高生を対象とするインターアクトと、大学生や若い社会人が自ら地域課題を見つけ、行動するローターアクトがあります。地区のローターアクターは、昨年度の25名から今年度は20名でのスタートとなりました。若い皆さんが仕事をしながら奉仕活動が続けるには、勤務先や周囲の理解と応援が欠かせません。私たちが経験を伝える一方、若者の柔軟な発想



や新しい価値観から学ぶことも多くあります。奉仕とは、互いに学び、成長し合うものです。地区では、若者のリーダーシップを育むRYLAも実施しています。職場に将来を期待する若い方がいらっしゃいましたら、ぜひ参加を後押ししてください。

「自分はその木陰に座ることはない而知りながら、それでも木を植える人がある」という言葉があります。青少年奉仕は、まさに未来のために木を植える活動です。若い世代を信じ、その成長を支え、地域とロータリーの未来をともに育ててまいりましょう。

Members' Column

会員コラム | 私のオススメ・私の趣味・うちのペット

「猫三昧」

山形中央観光（株）・青空観光（株）常務取締役

古澤弘美さん

私の趣味
My Hobby



気づけば人生ずっと動物まみれ。犬やハリネズミ、ウズラまで同居した我が家も、今や完全猫仕様です。家に3頭、会社に1頭、さらに子猫3頭を預かり、仕事同様猫のスケジュール管理も難しい毎日。弊社の採用基準の一つは「猫好きかどうか」。そんな生活を続けていたら、いつの間にか山形市動物推進員に……。猫を迎えたい方、または迎えたい方をご存じの方、ぜひご連絡ください。弊社猫課は今日も優秀な“猫材”を揃えてお待ちしております。



ロータリアンとしてのモットー

『ご縁に感謝し、今を楽しむ』

「佐藤 B'z の愛称で！」

株式会社ボタニーズ代表取締役

佐藤 修さん

私の仕事
My Work



2022年に株式会社ボタニーズを設立。白鷹本店に続き、山形市に「hanasenka 山形店」をオープン、今年9月には米沢市に3店舗目を開業予定で、村山・置賜地域を結ぶ新たな展開に挑んでいます。「花や植物による新しい価値の創造」を経営理念に掲げ、子どもたちに花の大切さを伝える花育事業にも力を注いでいます。入会のきっかけは伊藤誠会員の紹介で、多くの先輩会員との出会いに感謝です。なお同姓同名の佐藤修幹さんと区別するため、今後はぜひ「佐藤 B'z」の愛称で！



ロータリアンとしてのモットー

『咲かせたい夢は、一輪ずつ』

「印象と心を整える」

「印象心輝」代表

河原 恵さん

私の仕事
My Work



7月入会の「印象心輝」代表・河原恵です。印象改革専門家として、骨格・パーソナルカラー診断、オーダースーツ、マナー研修、婚活支援を通じ、アナウンサーなど1万人以上の印象作りをサポートしてきました。モットーは「専門性を活かし、お客様の印象と心が輝くお役に立つこと」です。印象と心を整え、皆様の人生や企業の未来へ貢献できるような努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



ロータリアンとしてのモットー

『専門性を活かし、お客様の印象と心が輝くお役に立つこと』

クラブ会報アーカイブ
各例会のニコニコBOXは
こちらのQRコードからご覧下さい

■クラブ会報アーカイブ



■ニコニコBOX

